

美術科 1年生 シラバス

1.美術分野の目標

美術の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成を目指す。

2.美術の分野を学ぶ意義

- 生徒の学習を積極的に評価し、学習全般の意義や価値を実感できるようになるため。
- 生徒自身が自分の学習や仕事の見通しをたてられるようになるようにし、学習や仕事の過程や成果を評価し、自身で改善や学習意欲の向上を図り資質・能力の育成に活かすようにできるようになること。
- 生徒自身で創意工夫し、自身の学習の成果が円滑に接続されるように工夫することができるようになること。

3.評価の観点について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	知識：対象や事象を捉える造形的な視点について理解することができる。 技能：意図に応じて表現方法を工夫して表すことができる。	思考：自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさの調和、美術の働きなどについて考えることができる。 判断：主題を生み出すことができる。 表現：豊かに発想し構想を練ることができる。また、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができる。	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとすることができる。

4.主体的に学習に取り組む態度について

○より良い表現を目指して構想を工夫改善すること

例 アドバイスなども聞きつつ、自分のアイデアをより良くすることを考え、取り組む

○粘り強く取り組む態度が感じられること

例 与えられた時間の中で、創意工夫しながら良い作品(良い考え)になるように取り組む

○美術の知識及び技能を使い、創造活動の喜びを感じ取っていることが確認できること

例 わかったこと、できたことなどに楽しく取り組む。

例 授業中や学校や社会の中で、作品などを楽しく鑑賞することができる

美術科 1年生 学習計画と評価基準について

	教科書見出し	学習時期	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
入全体準備	美術のよき世	1 5 回	知識：美術の学習が取り組むべき課題を理解し取りくもうとしている。	発想：美術の働きについて考えることができる。	態度表現：取り組むべき課題に対し、美術の観点から主体的に取り組もうとしている。
デザイン・工芸の分野	デザインや工芸との出会い 人権ポスターを描く	6 1 1 回	知識：文字のかたちや色彩や特徴などを工夫すると、伝えたい情報がよく伝わることを理解している。 技能：絵の具の生かし方などを身に付け、工夫したり手順を組み立てることができる。	発想：主題を生み出し、分かりやすい形や色などで表現する構想を練ることができる。 鑑賞：文字の意味と分かりやすさとのバランスや美しさなどを感じ取り、作者の伝えたいことや工夫などについて考える見方を深めようとしている。	態度表現：表現の意味やわかりやすさ、美しさなどを生かして文字をデザインするなど伝えたいデザインの目的や機能を考えてアイデアを練ったり、デザインに応じて工夫し、広げ、完成デザインをイメージして表したりする表現に取り組もうとしている。
		1 2 2 0 0 回	知識：かたちや色が人に物事を伝えることや、伝えるデザインの仕組みを理解している。 技能：絵の具の生かし方などを身に付け、工夫したり手順を組み立てることができる。	発想：伝える相手や場面などからテーマを生み出し、かたちや色のバランスなどを総合的に考え、アイデアを練ることができる。 鑑賞：作者の伝えたい内容を考え、伝えたいことや工夫などについて考える見方や感じ方を深めようとしている。	態度表現：ひと目で分かるポスターのアイデアを練ったり、自分の表現方法を考え、製作計画をたて、創造的に表したりしようとしている。 態度鑑賞：美しさなどを感じ取り、作者の表現したかったことや工夫などについて発見し感じ取ろうとしている。
鑑賞	美のタイムトラベル	2 1 回	知識：かたちや色や様々な要素が、暮らしにもたらす効果や、造形的よさや美しさ、印象をつくりあげていることを理解している。	鑑賞：日本及び諸外国の文化遺産などから、よさや美しさなどを感じ取り、人々の願いや、作者の思いと表現の工夫、美術文化について考え、見方や感じ方を広げることができる。	態度鑑賞：人々の願いや、作者の意図と表現の工夫、美術文化について考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞をしようとしている。
絵画・彫刻の分野	基礎的な造形学 野菜から粘土でつくるわたり学校で活動する	2 2 3 0 回	知識：かたちや色、質感などがよさや美しさを伝えることを理解している 技術：粘土や絵の具の生かし方などを身に付け、工夫して表すことができる。	発想：身近なものを見て感じた特徴や美しさなどを基にテーマを生み出し、全体と部分との関係なども考え、創意工夫し、心豊かに表現する構想を練ることができる。 鑑賞：よさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の思いと工夫などについて考え、感じようとしている。	態度表現：身近なものの特徴や美しさなどを基に構想を練ったり、考えに応じて工夫して表したりすることに取り組もうとしている。 態度鑑賞：美しさなどを感じ取り、作者の表現したかったことや工夫などについて発見し感じ取ろうとしている。
		3 0 3 8 回	知識：彫刻は人体の造形的な特徴をもとに、動きの感じや躍動感などを表現しなければならないことを理解している。 技術：材料の特性を生かし、アイデアに応じて自分の表現方法を追求して創造的に表すことができる。	発想：人の動きなどを観察し、テーマを生み出し、かたちや重心の効果を考え、構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ることができる。 鑑賞：造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や伝えたいことや創造的な工夫などについて考える見方や感じ方を深めようとしている。	態度発表：人の動きや美しさなどを基にアイデアを練り、思いに応じて自分の表現方法を追求して創造的に彫刻で表したりすることに取り組もうとしている。 態度鑑賞：よさや美しさを感じ、作者の心情や表現意図と創造的な工夫などについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞をしようとしている。
鑑賞	運慶とミケラ	4 3 0 9 回	知識：かたちや動きなどが人の心によさや美しさなどを伝えることを理解できる。	鑑賞：造形的なよさや美しさを感じ取り、人物やかたちや動きから作者の心情や表現したかった事と工夫などについて考えることができる。	態度鑑賞：よさや美しさを感じ取り、先人たちの作品を通して見方や感じ方を広げ、鑑賞の学習に取り組もうとしている。
絵画・彫刻の分野	人間っておもしろい 友人との時間	4 1 4 4 回	知識：表情やしぐさ、色彩などが感情にもたらす効果を理解し、身近な人のよさや印象などをより良く伝えるのだと理解している。 技術：材料や用具の生かし方などを身に付け、工夫して表現できる。	発想：身近な人を見つめ感じ取った特徴などを基にテーマを生み出し、構図を考え、構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ることができる。 鑑賞：造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げようとしている。	態度表現：身近な人の特徴などを基にアイデアを考え、テーマに応じて工夫して表したりする表現活動に取り組もうとしている。 態度鑑賞：よさや美しさを感じ、作者の心情や表現意図と創造的な工夫などについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞をしようとしている。
鑑賞	友人の作品を鑑賞して	4 5 回	知識：構図や色彩などが見る人にどのように伝わるのかを理解している。造形的よさや美しさの楽しみ方を理解している。	鑑賞：造形的なよさや美しさを感じ取り、人物や情景、構図や色彩、作者の心情ややりたかったことや工夫などについて考え、見方や感じ方を広げようとしている。	態度鑑賞：よさや美しさを感じ取り、人物や情景、構図や色彩、作者の思いや工夫などについて考え、感じ方を広げる活動に取り組もうとしている。
具体的な評価の方法			作品・制作過程のすべて・ワークシート・発言・定期テスト	作品・制作過程のすべて・ワークシート・発言・定期テスト	作品・制作過程のすべて・ワークシート・発言

